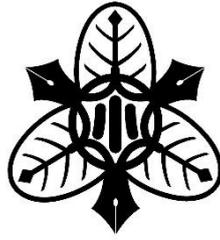


学校だより



学校教育目標

ふるさとを誇りとし、

夢や目標に向かって

主体的に考え行動する子供の育成

令和6年5月31日 第2号

文責： 校長 井 正成

運動会に向けたがんばりを、今後の成長につなげよう

5月25日(土)は好天に恵まれ、本年度の運動会を無事実施することができました。約2週間の練習期間でしたが、子供たち一人一人が、目標をもって、暑さやきつさを乗り越えながら成長できた運動会であったと思います。

最後の運動会となった6年生。リーダーを中心に応援団や看板の制作など、みんなで協力しながらよく頑張ってくれました。この2か月で「6年生らしさ」が姿として見えるようになりました。6年生の頑張りに感謝したいと思います。初めての小学校の運動会だった1年生。何もかも初めて経験することばかりだったと思いますが、小学校生活にも慣れ、成長した姿を保護者の皆様に見ていただくことができたのではないかと思います。また、2～5年生も、新しい学年になって一回り成長した姿をいたるところで見ることができました。

運動会という行事を通して一回りも二回りも成長した子供たち。運動会に向けて頑張ってきた中でつけてきた自信を、今後の生活につなげていってくれるよう期待しています。ぜひご家庭でも、運動会での頑張りをほめながら、次への成長へつなげていくような声掛けをお願いいたします。

保護者の皆様には、美化作業や運動会の準備・駐車場整理、後片付け等にご協力いただき大変ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

地域の方の手厚い協力のもとで豊かな体験活動が実施できています

5月9日(木)に西湯浦の学校茶園で、5、6年生の子供たちが茶摘みを実施しました。PTAの四役の方、6年生の保護者の皆様、給食委員会、環境整備委員会の皆様、西湯浦区の区長様をはじめ数名の皆様にもご協力いただいたことで、多くの茶葉を積むことができました。茶葉は当日のうちに製茶工場に持ち込み、新茶が出来上がりました。新茶は、6年生の子供たちが心を込めて袋詰めをしました。5、6年生の子供たちには家に持ち帰っていますので、ぜひ飲んでいただきたいと思います。運動会の会場でも販売を行い、完売となりました。ご購入いただいた皆様、大変ありがとうございました。多くの方に陰で支えていただきながら、内牧小学校の茶摘みが継続され、子供たちが貴重な体験ができることに感謝をしたいと思います。

5年生は、本年度、バケツ稲づくりに挑戦しています。先週、内田農場様とJA阿蘇の職員の方のご指導・ご協力のもと、一人一人のバケツに種もみを植えました。身近な場所で稲の生育を観察することは、とてもよい学習になることと思います。また、昨日は、内田農場様の田んぼをお借りして田植えを行いました。田植えには、阿蘇市公民館内牧分館や内牧1区新町クラブの関係者の方にお手伝いいただきました。

また、今週は、2年生はいも苗植えを、4年生はシイタケの駒打ち体験を行いました。

このように、本校は、阿蘇市公民館内牧分館や内牧1区の新町クラブの皆さんの大変手厚い協力の下で多くの体験活動が実施できています。

体験そのものが子供たちにとって生きた学びになることはもちろんのこと、地域の方の温かさを感じ、他者に対する感謝の気持ちを育てることにもつながります。また、地域のよさを感じる機会にもなり、教育目標である「ふるさとを誇りとする」子供たちを育てることにもつながります。

今後も多くの体験活動を行います。「協力者が少なくなっている」という声も聞かれます。体験活動実施の際は、保護者の皆様にも、活動や子供たちの様子を見に来ていただいたり、活動に協力していただいたりしていただけたら幸いです。よろしくお願いいたします。

6月は「心のきずなを深める月間」です ～互いの「人権」を尊重する心を～

「心のきずなを深める月間」は県内一斉の取組みであり、本校でも授業や集会などを通して「いじめを許さない学校・学級づくり」に取り組めます。

子供たちには、「いじめは絶対に許されない」こと、「周りの人を大切にする」ことを繰り返し伝えています。大切なことは繰り返し伝えることが大切です。家庭でも繰り返し伝えていただきたいと思えます。

本年度、本校は法務省が行う「人権の花運動」の指定校となり、5月10日（金）に、阿蘇市長様や法務局の方、人権擁護委員の方のご臨席のもと、花苗や種子の贈呈式が行われました。式の中で「人権」とは「誰もが生まれながらに持っていて、誰からもおびやかされることなく大切にされなければならない権利」であり、「自分を大切にすることと同じように、周りの人を大切にしなければならない」ことを、ご臨席いただいた方から子供たちに話していただきました。花を協力して育てる活動を通して子供たちが生命の尊さを実感し、豊かな心と優しさや思いやりの心がはぐくまれることを期待しています。

新年度が始まって2か月がたち、子供たちは新しい学級集団にも慣れてきたところですが、同時に人とかかわりの中での不安や悩みなども生じ始めているかもしれません。学校と家庭が協力して子供たちの悩みや不安の解消に努めることが大切です。友達との関係などで、気になる点等がありましたら、早期に担任のほうにご相談ください。

安全な登下校のお願い（大雨などの際の引き渡し、待機下校等）

昨今は、記録的な大雨による災害や落雷による事故などが発生しており、天候の悪化の際の登下校への影響が毎年心配されます。そのような際の引き渡し下校の訓練を、6月8日（土）に実施します。ご協力をお願いいたします。

登下校においては、大雨や雷雨、台風接近時など、状況によっては保護者の判断での登校をお願いすることもあります。また、下校時に、一時的に児童を学校に待機させることもあります。児童の安全を第一に考え、保護者の皆様への協力をお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。